

■亭主可愛や

帝千々 芦屋現時映畫

脚色並監督者

佐藤 喜一路氏

撮影者

鍋本 榮一郎氏

—— 主要役割

吳服商主人 幸太郎

腰間 林太郎氏

女房 おむら

小池 春枝嬢

娘 お鹿

芦屋 桃子嬢

父 太兵衛

青木 芳美氏

女中 お梅

澤 蘭子嬢

解説——「青春の歡喜」について佐藤喜一路氏が監督製作した現代劇である。略筋——番頭から養子になり上つた悲しき幸太郎は女房おむらに頭が上らなかつた。おむらは極度に嫉妬深く彼の夫婦喧嘩は日夜續き町内の噂の的であつた。幸太郎はさうした彼女の心を矯さんと深夜泥棒となつて我家へ忍び込み本物の泥棒と衝突し多くの怪我人を出した始末に流石のおむらの嫉妬も目出度納まり幸太郎の家には始めて圓滿な日が續くやうになつた。